



海野 ニュース

前期中間テストお疲れ様でした。今回は非常にたくさんの生徒さんが自習室を利用してくださり、常に質問対応に追われておりました。その頑張りもあって、いつも以上に高得点が目立ちました。嬉しい限りです。中1の皆さんにとっては初めての定期テストだったわけですが、いかがでしたか？小学校では90点以上を連発できたテストも中学校ではそうはいかないということが分かったと思います。船橋市の中学校は2学期制ですから、定期テストは1年間で「前期中間」「前期期末」「後期中間」「学年末」の計4回です。回数が少ない分、小学校のテスト以上に日々の積み重ねが大事になってきます。テスト直前に焦ってやるのではなく、日頃から家庭学習をする習慣をつけましょ

う。家でできなければトレスの自習室を使ってください。テスト前に限らずいつでも使えます。これは1年生だけに言ってるわけではないですよ？2・3年生。もう1度書きますが、家でできなければトレスの自習室を使ってください。それから、次回の定期テスト(前期期末テスト)より、学年10位以内に入ったら翌月のお月謝を半額、3位以内に入ったら翌月のお月謝をなんと…無料でさせていただきます。ただし、嘘の申告は倍にします。それは冗談ですが、いくらお母さんのためを思っても嘘は無しでお願いします。嘘はお月謝泥棒の始まりですよ…。本当に親孝行をしたいのであれば実力で10位以内をとってください！何人のお月謝がタダになるか…楽しみにしています！※トレスの収入が減るからと言って手の抜いた指導はしません。ご安心ください。海野

☆今月のあゆみの英単語☆

皆さんこんにちは。今年の夏も暑いですね。

今月の英単語は、暑さに関するものをいくつか紹介していきます。

「湿気が多い、むしむしする」＝「humid」(ヒューミッド)

「蒸し暑い」＝「muggy」(マギー)という表現は英語圏の日常会話でもよく使われています。また、湿気がなく「焼けるような暑さ」を「scorching」(スコーチング)といいます。暑さの程度はvery hotとほぼ同じ意味なのですが、scorchingと言ったほうが、「とても暑い」ことが相手によく伝わります。

「It's scorching today, isn't it?」(イツスコーチングトゥーデイ、イスニッ)、
「今日は暑いよね」。本当に暑い日は、皆さんもぜひこのように言うてみてください。

安藤にゅーす

サッカーワールドカップ日本代表がグループリーグ敗退という残念な結果に終わってしまいました。先日世界ランクを見てみたところコートジボワールが23位、ギリシャ12位、コロンビアが8位で日本は46位という厳しいグループだったと知りました。最近では本田選手や香川選手等海外で活躍する選手が多いのでもしかしたら、、、と思っていたのですが現実には厳しいですね。この悔しい結果をバネに努力できるのが日本人の良いところだと私は思っています。次回のワールドカップでは決勝トーナメントに進んでもらいたいものですね。これは学校のテストや成績にも

言えることで、駄目だったからといって落ち込まず、次のテストで挽回するくらいの気合いが大切だということを忘れないでください。

話は変わりますが7月の理科実験は重曹とクエン酸をつかったバスボム作りです。このバスボムは血行や新陳代謝の促進、疲労回復効果、神経痛の緩和、肩こり解消、肩こり予防、血圧降下作用等多くの効能があります。どれほどの効果があるかは個人差もあるのですが使ってみないと分かりませんが、自分で作ったバスボムを使えば絶対に楽しいバスタイムになること間違いなしです。皆と一緒に自分だけのバスボムを作ってみませんか？尚、危険な薬品は一切使用しないので誰でもお気軽にご参加ください。安藤

伊川ニュース

「百聞は一見にしかず」ということわざ知っていますか？読んで字のごとく、百回聞くより一回見るほうがよくわかる。何度繰り返して聞いても、一度実際に見ることに及ばないという意味です。という訳で、今年も社会科見学を実施致します。場所は東証Arrowsです！なぜそこ？まあ、今回も90%は私のわがままですが、10%くらいは意味があります。それは、少額投資非課税制度NISA子ども版が2016年にも始まると言われているからです。今年から20歳以上を対象に始まったNISAですが、16年からは年額100万円が増額

され、対象も引き下げられる見込みです。これに合わせて、子ども版NISAも始まると言われています。私は中学2年生の時に、株を父親から教えてもらいました。自分が貯めたお年玉をすべて投資用口座に移され、何も分からず買わされた株が毎日下がったことを今でも覚えています。いまでも、投資を続けていますが、経済感覚は同年代の人よりも養われたと思います。日本では何かとネガティブに捉えられがちですが、世界2位の億万長者として知られるウォーレン・バフェットも金融知識は「子ども時代に身につけよ」と大切さを訴えています。(裏面に詳細)義務教育では絶対に学べない金融知識を少しでもだけ学んでみませんか？伊川